



恐れおののきつつ自分の救いを達成するように努めなさい。(フィリピの信徒への手紙 2章12節)

Work out your own salvation with fear and trembling. (PHILIPPIANS 2:12)



## 学校創立記念講演会

### 最も高尚なる市民

「敬天愛人」という生き方

ルーテル学院大学 江藤直純学長

九州学院は1910年の1月19日に国から学校設立が認可され、1911年の4月に開校しました。学院はこ

の日に創立記念日に定め、毎年記念講演会を開いています。創立105年目にあたる今年度は1月18日



（月に、東京のルーテル学院大学の江藤直純先生をお迎えし、「最も高尚なる市民」「敬天愛人」という生き方」の演題で講演を賜りました。

江藤先生は、「九州学院は、米国のルーテル派のキリスト教から派遣された宣教師チャールズ・L・ブラウン博士らの熱心な呼びかけに応えた人々の熱心けり」と献金によって建て



## 全国優勝祝賀会を開催

2月4日、熊本ホテルキャッスルに約100人が集い、九州学院中学・高校の全国優勝祝賀会が開催されました。

この祝賀会は、前年の11月の「熊本県私立振興会」（於・メルパルク）で表彰を受けた生徒や指導者の偉業を称え、毎年この時期に学校が主催して開いています。今年はさらに、年末の全国高校駅伝での区間賞を加え、14大

られました。初代院長遠山参良先生の「役に立つ善人

た。初代院長遠山参良先生の「役に立つ善人

- 全国高等学校総合体育大会剣道競技
- 第88回玉電旗高等学校剣道大会
- 第44回星旗争奪全国高等学校剣道大会
- 第24回全国高等学校剣道選抜大会
- 第12回全国高等学校招待剣道大会

（剣道の出場選手は大会によりメンバーが異なりますが、紙面の都合上まとめて掲載しました。）



謝辞を述べる植田剣道部部長

- （出場選手）
- 植田 祐勢(3年)
  - 佐藤 祐太(3年)
  - 荒武 将汰(3年)
  - 本間 涉(3年)
  - 中村 仁(3年)
  - 黒川 皓平(3年)
  - 黒川 雄平(3年)
  - 富松 智郎(3年)
  - 樹田 宗宏(3年)
  - 古澤 正太郎(3年)
  - 星子 啓太(2年)
  - 梶谷 彪雅(2年)
  - 鈴木 雄弥(2年)
  - 岩切 勇磨(1年)

- 渡邊 龍真(3年)
- 福田 敏樹(3年)
- 田中 英吾(3年)
- 末永 雄大(3年)
- 北山 龍之介(3年)
- 本田 滯音(3年)
- 相馬 武蔵(2年)

## 朽ちない冠を求めて

九州学院 院長 阿部 英樹



師走の都大路を疾走した九州学院駅伝チームの活躍を見た多くの方たちから、「感動しました。これからも頑張ってください。」と心温まるエールとねぎらいの言葉が学院に寄せられました。熾烈な二位争いをトラックで制してのゴールは、陸上競技場で応援している人々たちにももちろんのこと、テレビで応援して下さった方たちにも大きな歓喜をもたらした瞬間でした。歴代7位となる好記録を残しました。

年明けの大学箱根駅伝。ここでも九州OB3人の活躍は、私たちに感動を与えてくれました。優勝チームの牽引役となり MVP となった選手、2位チームの最終区を託されて好記録を出した選手、往路の山登り五区で5人抜きをした選手、それぞれの走りを見ながら、大いに元気づけられました。

九州学院には、体育祭などスポーツ行事のある日に礼拝で読まれる聖書の言葉があります。卒業生の方たちは、この聖句を聞くこと九州学院での青春の日々が甦ることと思います。「あなたがたは知らないのですか。競技場で走るものは皆走るけれども、賞を受けるのは一人だけです。私たちが朽ちない冠を得るために節制するのです。」(コリント前書9：24-25)

聖書が説くのは、神様を信じる者に与えられる、目には見えない冠です。競技をする人が、目ごろから厳しい練習を重ねて全力を尽して賞を目指すように、文武両道を目指す本学院では、キリスト教に基づく教育を通して、朽ちない冠の真の意味を心に受け入れる大切さを伝えていきます。今後とも校訓「敬天愛人」の精神を堅持しながら、聖書が教える「朽ちない冠」の真の意味を心に受け入れて実践する若者を育てたいと切に願っています。創立105年の歴史を刻む九州学院の使命は、まさにここにあるからです。

## 愛は忍耐づよい

—コリントの信徒への手紙1 13章4節—  
九州学院チャレン (学校付教師) 小副川 幸孝



今年も1月30日に30名以上の生徒・教職員の方々と、早朝の花岡山での「熊本バンド早天祈祷会」に出席しました。今年、熊本バンドと呼ばれる有為の青年

たちが日本の新しい近代化を目指した「奉教趣意書」を記してから140周年にあたり、同時にそれは同志社大学140周年目にも当たることから、前日の29日から九州学院で「同志社フェア イン クマモト」の講演会が開かれ、多くの同志社関係者も出席されて、同志社の根源となった熊本バンドを覚えての礼拝となりました。

その礼拝の中で、説教者であった同志社大学学長の村田晃嗣氏は、激変するこれからの社会の中で大切なことはキリスト教が教える「寛容と忍耐」であるとお話されました。

新約聖書の『コリントの信徒への手紙1』の中の有名な「愛の賛歌」と呼ばれる箇所では、愛についての教えの最初に「愛は忍耐強い」と記します。この「忍耐強い」という言葉は、口語訳聖書では「愛は寛容である」と訳されている言葉です。忍耐をもって受け入れること、そこからすべてが始まるのです。

九州学院における教育は、言うまでもなく、愛の業です。そして、物事を受け入れていく度量の広さを育むものです。「愛は忍耐強い。愛は情け深い。」生徒・教職員にそのような精神が満ち溢れて、世界に羽ばたいて欲しいと願っています。



- 陸上部 全国高等学校総合体育大会陸上競技
- 江藤 拓都(3年)
- 中村 拓都(3年)
- 松原 秀 郎(3年)
- 赤崎 陸(2年)
- 全国高校駅伝
- 全国中学校体育大会剣道競技
- 第19回剣聖宮本武蔵顕彰全国剣道大会
- 内閣総理大臣杯授与第32回若鷲旗剣道大会
- (出場選手) 深水 皓斗(3年)

## 全国高校駅伝トラック勝負を制し準優勝

12月20日(日)、京都市西京極陸上競技場発着のコースで行われた全国高校駅伝競走大会男子の部で、九州学院が2時間3分6秒で14年ぶりの準優勝に輝きました。また、アンカーの中川翔太選手が区間賞を獲得しました。4区の神林勇太選手が4位に浮上した後

は徐々に調子に乗り、最終7区のトラック勝負での2、3位争いは、中川選手が一度は抜かれ返す意地を見せ、感動的なデッドヒート制しての準優勝でした。





ミッシェンウィーク

熊本から世界へ



村田晃嗣同志社大学長が講演

「不確かで、変化の激しい時代を生きて行くためには、モチベーションを明確にし、広い視野に立って学び続けることが重要である」と、集まった中高の全校生徒1400名に熱いエールを送りました。

芸術鑑賞

「ベニスの商人」を鑑賞

11月10日(火)に市民会館崇城大学ホールにおいて、「劇団芸優座」のシェークスピア劇「ベニスの商人」を鑑賞しました。



文化面でも充実

合唱部がインプレッシブ賞

1月31日(日)ウイングまつばで(行)ウイングまつばで行われた「第14回熊本県ヴォーカルアンサンブルフェスティバル」において九州学院合唱部が「インプレッシブ賞」を受賞しました。

九州アンサンブルコンテスト予選

12月13日(日)嘉島町民会館で開かれた「第41回九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選」で、九州学院ブラスバンド部のメンバーが、サクソフォン四重奏、金管八重奏でそれぞれ銀賞を受賞しました。



高校生フアッション画コンテスト

10月17日(土)、「第12回田山淳朗賞高校生フアッション画コンテスト」に九州・沖縄・表参道市現代美術館で行われ、グラランの田山淳朗賞に、九州学院3年の井上舞さんが選ばれました。

第12回公聴文芸賞

2月21日に鹿児島県で開かれる九州大会に県代表として出場することにになりました。昨年の第28回熊本県高等学校校管打楽器独奏コンクール金管部門トランペットでも金賞を受賞し、優秀賞に輝くなど県内でトップのトランペット演奏者として注目されています。

第12回公聴文芸賞

県内の高校生を対象とした第12回公聴文芸賞(一般財団法人熊本公聴会・熊日共催)の自由詩部門の最優秀賞に村井香音さんが選ばれました。

育友会が卒業記念DVD

「S68回の軌跡」を贈呈

3月に学院を巣立つ高校生に、今年も九州学院育友会がDVD「S68回の軌跡」(50分)をプレゼントしました。

尚納大学文学賞

優秀賞 村井 香音 同窓会賞 佐藤 弥智 同窓会賞 清水可奈子

第30回全国高校文芸コンクール

優秀賞 村井 香音 同窓会賞 清水可奈子

第37回九州高校放送コンテスト

入賞 徳丸楓輝(2年) ヌアウラ部門

高三特技・準特技クラス

卒業を40日後に控えた、高校三年生の特技・準特技クラスが1月19日～21日、関西への研修旅行を行いました。

交換留学生

アジユナ君帰国

今年1月に九州学院の姉妹校、オーストラリアのインマスカエール・カレッジからの交換留学生ガネサン・アジユナ君が約一年間の学院での生活を終え、ご帰国しました。



このほど帰国しました。アジユナ君は、九州学院の生徒の家にホームステイ生活をしながら、高校クラスに籍を置いて、日本語や文化を学びました。

新創刊雑誌「T1パークマガジン」(480円)九学の魅力満載
11月に発刊された、新創刊雑誌「T1パークマガジン」(発行：寺原自動車学校・T1運営パーク事務局)には、「九州学院のクラブはなぜ強いのか」という特集記事が組まれ、多くの部活が取り上げられています。

学校クリスマス 礼拝・祝会
12月19日(日)、中学生、高校生、教職員など約1500名が本学院体育館に一堂に会し、学校クリスマス礼拝・祝会が行われました。

学校から恒例のクリスマスプレゼント
今年の学校からのクリスマスプレゼントは、九学ロゴマーク入りタオル地のハンカチで、全生徒に贈られました。

クリスマス献金についての報告
クリスマスの献金は429,142円でした。ご協力誠に有難うございました。贈り先は下記の通りです。

点灯式・燭火礼拝
11月27日(金)、正門近くでクリスマスツリーや樹々の電飾の点灯式があり、主の生涯の日まで毎夜、道行人を来しませました。

主の生涯を祝いクリスマスイベント多彩に
一部は、敬愛会や自羊会が中心となつて聖書朗読、讃美歌斉唱などを行い、小副川チャペレンからクリスマスメッセージが語られました。

2015 クリスマスコンサート
「黒髪しょうぶ苑」合唱部
九州学院合唱部は6年前から毎年この時期に、黒髪にある高齢者施設「黒髪しょうぶ苑」を訪問し、入居しているお年寄りの方々にクリスマスソングを楽しんでもらっています。



# 敬愛寮を想う 敬愛寮初代寮長 瀧口 巖(S23回)

今から約45年前に敬愛寮が建てられ、私達はその一期生として真新しい寮に入る機会を頂きました。当時、3年生12名、2年生22名、1年生41名、中学生2名の計77名と我々がたいへんお世話になり、またご苦勞をお掛けした岩崎國春先生ご家族と大学を卒業されたばかりの緒方徹先生とで敬愛寮がスタートしました。

想えば色々な経験をし、多くの出会いをすることができ、ここには書けない懐かしい思い出が数多く残った寮生活でした。その一期生も現在は皆還暦を過ぎた時代となり、これまでも何かのお祝いや記念等で何度か集まる機会がありました。昨年10月に恩師である岩崎先生ご夫妻がご結婚を迎えられ、さらに先生の傘寿のお祝いと敬愛寮の45周年を加えトリプルお祝い会を催しました。最初の寮生であった77名に声を掛け、もちろんご苦勞をお掛けした緒方先生ご夫妻にも来て頂いて、当初のみんなで祝いすることができました。

お祝い会が進むにつれ、会場のあちこちで昔話に花が咲いて、笑い声が絶えなかった楽しい一夜を過ごすことができました。

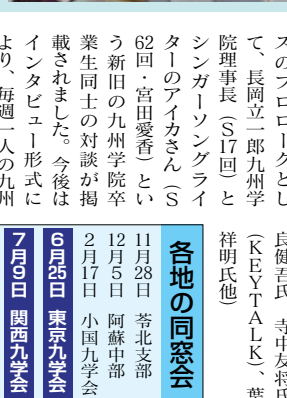
また、このような会をこれからも続けていきたいという思いと、さらにこの会をもっと後輩の人達にも広げていきたいという思いもあって、まだ仮称ではありますが「敬愛寮元氣会」などの名称で集まっていたらいいのではないかと考えているところです。ちなみに今後の予定としては緒方先生の古希のお祝いや敬愛寮の50周年のお祝い等を計画し、より多くの卒業生に敬愛寮を想っていただきたいと思ひます。



## 宇土先生の遺品を寄贈 連川東京九学会前会長

11月11日(木)、東京九学会の連川悠一前会長(S11回)が学校を訪れ、かねてからお申し出のあった、故宇土虎雄先生の遺品である日本刀を寄贈されました。宇土先生は著名な柔道家で、熊本の近代スポーツの父と呼ばれ九学で長年にわたり教鞭を執られました。

この日本刀は宇土先生が関東学生相撲大会(大正2年12月3日)で優勝した際に賞として賜ったものでそれが宇土先生のゆかりの方々を経て、連川前会長の手に渡り保管されていました。学校の歴史資料・情報センターで永久保存することに決まりました。是非ご覧下さい。



12月5日(土)、毎日新聞で連載される「敬愛人愛・九州学院100周年記念・未来へのメッセージ」が、スタートし、第一回はシリーズのプロローグとして、長岡立一郎九州学院理事長(S17回)とシンガーソングライターアイカさん(S62回・宮田愛香)という新旧の九州学院卒業生同士の対談が掲載されました。今後はインタビュー形式により、毎週一人の九州学院の卒業生が、自らの青春時代から現代を語って行くというもので、月に1〜2回の長期連載が予定されています。(高良健吾氏、寺中友将氏(KRYETALK)、葉祥明氏他)

### 各地の同窓会

- 11月28日 若北支部
- 12月5日 阿蘇中部
- 2月17日 小国九学会
- 6月25日 東京九学会
- 7月9日 関西九学会



### 同窓会のページ

#### 若手の会主催 チャペル成人式

卒業生204人が参加

1月11日(月・祝) 生の成人式が開催され、13時より九州学院チャペルでチャペル成人式が行われました。このイベントは、九州学院同窓会若手の会主催によるもので、今年で3回目を迎えました。チャペルには新成人の卒業生(丁64回・S66回)204名に加え、教職員、保護者、同窓生などが多数集まり、華やかなムードに包まれました。小副川チャペレン

### 経済交流会新年会を開催

1月21日(木)熊本ホテルキャッスルにおいて九州学院経済交流会の新年会が開催され、約90名の会員が出席しました。第一部は、座談会KG講座第一弾「日本酒の嗜み方」と題し、会員の地酒処たちばな酒店店主田尻幸史氏(S20回)らのお話がありました。第二部では、会長(柳)コスギ不動産代表取締役小杉康之氏(S30回)より新年の挨拶、九州学院阿部 英樹院長より学校の近況報告があり、当会より九州学院ナルドの壺基金へ寄付金が贈呈されました。

### 生誕100年評伝を出版 瀧上毛銭氏(旧18回)

今年、九学OBで詩人の瀧上毛銭(旧18回)の生誕100年にあたることから、毛銭を研究している八代市の前山光則氏が、弦書房(福岡市)から毛銭の評伝「生きた、臥た、書いた瀧上毛銭の詩と生涯」を出版しました。(B6判308頁・2160円)是非ご覧下さい。

瀧上毛銭(ふちがみ もうせん<本名:瀧上喬>1915年~1950年) 華北郡水俣町(現水俣市)に生まれる。1933年に九州学院を卒業後、青山学院中等部へ進学していたが、結核性脊椎カリエスを病んで中退、帰郷。以後、寝たきりの生活を余儀なくされる。病床で詩作を始め、「九州文学」などに作品を発表。代表作に「柱時計」など。ユモラスで一面スケールの大きい詩風と評される。また、戦後の1946年、水俣青年文化会議を組織するなど、郷里の文化活動の発展に貢献した。

1998年、水俣市民により「瀧上毛銭を顕彰する会」が組織され「合唱団みなまた」が毛銭の詩に曲をつけた「七つの生きるうた」や、女性合唱組曲「約束」などがコンクールで歌われるなど、35歳で夭逝した偉大な詩人の作品は現在も生き続けている。

の司式による礼拝に始まり、讃美歌・交読文などの後、お祝いメッセージが贈られ、その後、奥羽若手の会会長の祝辞の後、卒業生の各担任からお祝いや激励の言葉が述べられ、最後に同窓会、育友会から記念品が贈呈されました。

### 九州学院卒業生 義務制教職員同窓会を開催

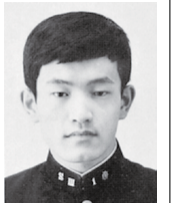
1月5日(木)午後6時からメルパルク熊本において恒例の九州学院卒業生義務制教職員同窓会が行われました。この会は、義務制で働く小中学校をはじめ、教育委員会やその他の教育機関に勤務する九州学院の卒業生と、本学院の教職員との間の情報交換と親睦を目的としたもので、毎年この時期に行なわれています。今回も40人以上が参加し、和気あいあいとしたムードの中楽しいひと時を過ごしました。なお、同会の会長が溜瀧孝二氏(S27回)から大岡剛氏(S34回)に引き継がれます。

### 毎日新聞

### 九州学院 105 未来へのメッセージ

### 拉致被害者松木薫氏(S24回)らの早期救出を

12月20日(日)「北朝鮮拉致問題解決に向けた講演会」が県庁で行われ、九学OBで拉致被害者の松木薫氏(S24回)の姉齊藤文代さんが、「一日も早い解決のために応援してほしい」と訴えました。松木氏が北朝鮮に拉致されて今年で35年になりますが、未だに解決の糸口も掴みず対策は凍結した状況です。



〈松木薫氏(S24回)〉1972年に九州学院を卒業。1980年、京都外国語大学大学院一年時、スペインに留学中にオーストリアで拉致され北朝鮮に連れて行かれたとされています。数年後に拉致問題が浮上し松木氏も被害者のリストにありますが、実名が伏せられ「M」という名前で公安を中心に内偵が進められます。この間、事件のことが噂になり安否を気遣っていた同窓生も多くいました。2001年の小泉首相訪朝の際に、初めて拉致被害者として名前が公表され、政府に認定されました。弟の九州学院OBの松木信宏氏(S43回)も、事件解決のために熱心に活動を続けています。

**平成28年度九州学院大同窓会**

日時 平成28年4月15日(金) PM6:00受付・PM6:30総会・PM7:00懇親会

会場 熊本ホテルキャッスル(096)326-3311

お問い合せ 九州学院同窓会事務局 TEL.096-366-4533

会費 [一般券] 男性7,000円 女性4,000円 [シニア券] 昭和34年3月卒業(S11回)以前の同窓生4,000円 [ヤング券] 平成17年3月卒業(S57回)以降の同窓生4,000円 ● 同伴者 3,000円(当日販売)

※会費については、後日実行委員会が決定します。詳細についてはホームページをごらんください。

子ども同伴大歓迎!小学生以下無料



ふたりの先輩 ~九学同窓の誇りを新たに~

城西国際大学経営情報学部長 七井誠一郎 (S37回)

先輩との出会いは、時に突然である。一人目の先輩は袁福之先生 (S29回) であり、二人目は上野輝彌先生 (S1回) である。

袁先生との出会いは、17年ほど前である。ICU大学院を経て城西国際大学に就職時の上司が袁先生だった。就職して1年ほど経った食事で高校時代の思い出に移ると、袁先生も熊本の高校出身とのこと。筑波大学で博士号を取得し当時学内の中心的存在で、現在もメディア学部長として活躍中である。先生の出身高校を当ててるのに、恥ずかしながら母校以外の名を口にしてしまった。「九州学院だけ」の発言に、母校を出せなかった後悔の念がある。

そして、私が2年前にハーバード大学に短期客員研究員として派遣されて帰国後の出来事だ。私は経営情報学部長を拝命し、理事長、学長と共に面会の機会を得たのが国立科学博物館名誉研究員の上野輝彌先生である。古生物研究分野の第一人者であり、今も天皇陛下と研究を一緒にされる高名な先生である。それ故、先生を前にして緊張したものだが、きさくな先生は、こんにちの研究の基礎が熊本の高校時代にあったと話された。ここで私は、またしても同じ過ちを犯し、上野先生は九学一期生の大先輩だったのだ。「あー神様！」この時も反省しきりである。

勤務先の城西国際大学の8人いる学部長のうち2人が九学出身であり、さらに高名な先生が就く招聘教授も九学出身である。今も二人の偉大な先輩とともに大学教育に励んでいるが、同窓生が私と同じ過ちをおかさないように大先輩、小



写真:左から七井教授、上野教授、袁教授

手川先生からのご指示で本記事の筆をとらせていただいた次第である。九学万歳!

11月12日、第75回熊本県科学展の審査会が、熊本市崇城大学ギヤラリーで行われ九州学院OBの上田起徳(かみたつ)のり氏 (S59回)・阿蘇西原

熊本県科学展「県優賞」受賞 上田起徳氏 (S59回) 11月12日、第75回熊本県科学展の審査会が、熊本市崇城大学ギヤラリーで行われ九州学院OBの上田起徳(かみたつ)のり氏 (S59回)・阿蘇西原

熊本日日新聞の人氣シリーズ「わたしを語る」で熊本ラーメンの元祖「むらさき」山中 禪氏 (S23回) 熊本日日新聞の人氣シリーズ「わたしを語る」で熊本ラーメンの元祖「むらさき」山中 禪氏 (S23回)

先頃ボクシングの東洋太平洋フェザー級新チャンピオンとなった、九学OB竹中良選手 (S56回) の快挙を称える祝賀会が、11月1日(日)夜に熊本ホテルキャッスルで盛大に行われました。

2号館①棟 (図書室側) は耐震改築(建て替え)、2号館②棟(生物教室側)は耐震改修(補強)で耐震化を図ります。工程としては4月までに仮設屋外階段設置工事、仮設校舎、仮設管理棟改築工事を終え、5月から2号館①棟の解体工事を、次に埋蔵文化財調査を実施、今年夏には2号館



1月2日、3日に行われた第92回箱根駅伝は青山学院大の完全優勝、1区を走った九学OBの久保田和真選手(4年)が、大会創始者になんだ最優秀選手賞「金栗四三杯」を獲得しました。



左から久保田・宮上・渡邊選手

11月3日、東京・日本武道館で行われた、剣道の第63回全日本選手権で九州学院OBの西村英久五段(熊本県警)が勝負見介五段神奈川県警を破り、初

1月31日には関係者が集まり、盛大に日本一の祝賀会が行われました。

12月13日(日)、長崎県佐世保市のアルカス 佐世保大ホール(2000席)で開催された「2016全日本きもの装いコンテスト」の九州大会男性の部にお

12月29日(火)、京王閣競輪場で行われた競輪ヤンググランプリ2015で野口大誠選手 (S60回) が優勝し



野口大誠氏 (S60回)

12月29日(火)、京王閣競輪場で行われた競輪ヤンググランプリ2015で野口大誠選手 (S60回) が優勝し

12月12日に、青山学院大学で行われた「第38回李相伯盃日韓学生バスケケットボール競技大会」にも日本学生選抜のメンバーとして出

九州学院OBで、現在大阪学院大学3年のバスケケットボール部に在籍している澤澤圭太選手 (S65回) が、昨年に続き今年も学生日本代表チームのメンバーに選ばれました。

高良健吾氏 (S58回) が、第28回日刊スポーツ映画大賞・石原裕次郎賞の二冠に輝きました。また1月にスター11月9日(月)「月曜日9時」の意、「いつかこの恋を思い出してきつと泣いてしま」の主演を演じ、今お茶の間の人気者となっています。



初主演男優賞・映画大賞を受賞 高良健吾氏 (S58回)

ベトナム産マクロブランド化事業を展開 加藤浩輔氏 (S28回) 関西九学会副会長の加藤浩輔氏 (S28回) 株式会社加藤総合事務所は、ベトナム産マクロブランド化と漁師の生活向上を目指す国際協力機構(JICA)の委託事業を展開しています。

中勤務)が「県優賞」を受賞しました。二世の中には目には見えないものが存在しているが、それを見るにはどうしたらいいのか」という研究内容で、昨年のテーマ「菌類・細菌類」に関連したものでした。

日大時代の思い出話 二代目としての経営のあり方、地域との関わり合いなど、毎回充実した内容でした。

1号館耐震補強工事が竣工 2号館の棟は建て替え決定 1号館耐震補強工事は昨年夏に着工し、今年3月上旬には竣工予定で、2号館の棟は建て替え決定です。今年3月上旬には竣工予定で、2号館の棟は建て替え決定です。

2号館①棟 (図書室側) は耐震改築(建て替え)、2号館②棟(生物教室側)は耐震改修(補強)で耐震化を図ります。工程としては4月までに仮設屋外階段設置工事、仮設校舎、仮設管理棟改築工事を終え、5月から2号館①棟の解体工事を、次に埋蔵文化財調査を実施、今年夏には2号館

九州学院高校剣道部 西村英久氏が大賞に 九州学院高校剣道部は、全国選抜、インターハイ、玉竜旗の三つのタイトルを二年連続(史上初)で制しました。県警の西村英久氏は、剣道全



九州学院高校剣道部

二年連続で高校三冠に輝く九州学院剣道部が、第61回西日本スポーツ賞(共催・テレビ西日本、協賛・富士通)を受賞し、1月23日、福岡市・天神スカイホールで贈呈式に臨みました。

九州学院高校剣道部は、先日も三年連続で「熊日スポーツ大賞」を受賞しており、高校三冠三連覇の大偉業への期待が益々膨らみます。

トル陸上リレーチーム(英雄進監督・選手4人)と、全中を制した九州学院中学剣道部(米田敏郎監督・選手7人)も「奨励賞」を受賞しました。

西日本スポーツ賞 高校剣道部が二年連続受賞 二年連続で高校三冠に輝く九州学院剣道部が、第61回西日本スポーツ賞(共催・テレビ西日本、協賛・富士通)を受賞し、1月23日、福岡市・天神スカイホールで贈呈式に臨みました。

九州学院高校剣道部は、先日も三年連続で「熊日スポーツ大賞」を受賞しており、高校三冠三連覇の大偉業への期待が益々膨らみます。

九州学院高校剣道部は、先日も三年連続で「熊日スポーツ大賞」を受賞しており、高校三冠三連覇の大偉業への期待が益々膨らみます。





学友会活動成績

(10月14日~16日)

- 全国高等学校ラグビー選手権大会 優勝
全九州高等学校新人ラグビー大会 優勝
(東海大翔翔)
(鹿児島)

- 男子バレーボール部
平成27年度八代地区バレーボール強化大会(12月27日)
(八代市)
3位

- 男子バレーボール部
平成27年度八代地区バレーボール強化大会(12月27日)
(八代市)
3位

- 柔道部
県下高校柔道大会 (10月24,25日)
(山鹿市総合体育館)
男子団体 優勝
男子個人100kg超級 1位 織方 景太(2年)
3位 川口 辰巳(2年)
男子個人100kg超級 3位 末永 俊平(2年)
3位 中根 駿(1年)
男子個人90kg級 3位 千原 靖人(2年)

- 剣道部
九州選抜大会予選 (1月7,8日)
(山鹿市総合体育館)
個人1位
男子団体 1位
女子団体 1位

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- ソフトテニス部
和国旗争ソフトテニス大会 (12月19日)
(八代コミニティ)
女子団体 優勝
男子団体 優勝

- ハンドボール部
第44回九州選抜ハンドボール選手権熊本予選会 (12月20日)
(熊本県総合運動公園陸上競技場)
優勝

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- テニス部
熊本県高等学校冬期ダブルス選手権大会 (1月9日)
(宇土テニスコート)
男子ダブルス 1位 吉田 伽帆(1年)
松川由佳子(1年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 空手道部
熊本県空手道新人大会兼全九州新人大会予選会 (10月10,11日)
(文徳高校体育館)
男子団体形 1位 寺川 鈴乃(2年)
2位 寺川 鈴乃(2年)
3位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 水泳部
県秋季選手権(10月17,18日)
(アクトアリーナ)
男子個人組手 5位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 5位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 柔道部
若狭高校剣道大会 (12月27日)
(国際武道大学)
男子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)
女子個人組手 1位 寺川 鈴乃(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

- 女子陸上部
全九州高等学校新人陸上競技大会 (10月9,11日)
(長崎県総合運動公園陸上競技場)
1位 齊藤 勇真(2年)
2位 齊藤 勇真(2年)
3位 齊藤 勇真(2年)

野球

中学生野球協会優秀選手

中原也選手が受賞

日本学生野球協会が表彰する今年度の優秀選手に、県内からは九州学院高校野球部主将の中原也選手が選ばれ、1月25日の県立総合体育館での表彰式で、川上修治県高野連会長から盾が贈られます。



中原選手は、主将兼捕手としてチームをまとめ、

Table with 4 columns: Project, Date, Location, and Team. Details include '2015年度全国高等学校選抜大会(九州学院関係分)' and 'ハンドボール 3月24日(水)~29日(火) 神戸市立中央体育館など'.

ポテンシャルで優勝!

中学高校共にUSA九州大会

12月5日(土)、益城総合体育館で行われたUSA九州大会で、九州学院高校、中学のチアダンス部が共に優勝した。